



2021年12月29日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 取締役 CEOオフィスセンター担当
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）ワクチンに関する 論文掲載のお知らせ

当社の100%子会社である株式会社IDファーマ（以下、「IDファーマ」という）が開発を進めておりますセンダイウイルスベクターを用いたCOVID-19ワクチンについて、「Translational and Regulatory Sciences」（発行元：キャタリストユニット、※1）に論文が掲載されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 論文の概要

IDファーマの基盤技術であるセンダイウイルスベクターは、多様な細胞に感染可能であるため、気道（肺に通じる空気の通り道）の上皮細胞にも容易に感染することができ、経鼻接種に大変有利な特性を持っています。新型コロナウイルスの主な感染経路である気道にワクチンを接種することで、ウイルスが自然に感染した場合と同様に全身免疫を誘導するだけでなく、注射による接種では難しい粘膜免疫を強く誘導することができます。

新型コロナウイルスのスパイクタンパク遺伝子の一部を搭載したセンダイウイルスベクターワクチンを齧歯（げっし）動物に経鼻接種した薬理試験において、免疫が強く誘導されることが確認されており、次世代ワクチンとして有望であることが確認されました。

論文の詳細に関しましては、下記公開情報をご参照ください。

https://www.jstage.jst.go.jp/article/trs/3/3/3_2021-024/pdf/-char/en

2. 業績に与える影響

本開発による2022年3月期の業績への影響について、現在、開発段階にあるため研究開発にかかる費用が支出として発生いたしますが、これらの費用は当期の業績予想に織り込んでいます。

※1. キャタリストユニットについて

政府が定める「医療分野研究開発推進計画」に基づき、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が推進した第1期中長期計画（平成27年度～令和元年度）の9つの統合プロジェクトの1つ「オールジャパンでの医薬品創出プロジェクト」内の「創薬シーズ実用化支援基盤整備事業」の1ユニットとして、「東京大学 AMED iD3 キャタリストユニット」は平成29年9月に採択されました。

AMED 創薬ブースター（創薬総合支援事業）の広報活動・情報発信拠点としての役割を担っており、多様化する医薬品とその開発技術を実用化に結びつける、トランスレーショナルサイエンス（TS）とレギュラトリーサイエンス（RS）の協調・振興を目指し、AMED 創薬ブースターの成果ならびに TS、RS に関する情報等の発信を行っています。

以 上